

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人 むつみ会

1. 概況報告

5月にコロナウイルス感染症が5類に分類され、各行事も規制を緩め感染症等の拡大が懸念されたが感染対策等に職員の意識が高く、園内では同時期に感染し保育がままならないという状況はなく比較的落ち着いた一年を過ごすことができた。

園内研修の充実、またキャリアアップを目指し専門性を高める為の研修に参加し職員の資質向上に努めた。また今年度は有給取得率63%となり、職場環境の見直しワーク・ライフ・バランスを今後も充実させていきたい。

2. 運営状況

○定員 90名（（内訳：2号認定・・・51名・3号認定・・・39名）

○園児

*クラス編成

組名	きくみ	ちゅうりっぷ	たんぼぼ	すみれ	あやめ	ひまわり
年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
保育士数	4	3	3	2	1	2

*入園児童数

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月別合計
4月	8	15	18	17	19	15	92
5月	8	15	18	17	19	15	92
6月	8	15	18	17	19	15	92
7月	8	15	18	17	19	15	92
8月	8	15	16	17	18	15	89
9月	8	16	16	17	18	15	90
10月	9	16	16	17	18	15	91
11月	9	16	16	17	18	15	91
12月	9	16	16	17	18	15	91
1月	9	16	16	17	18	15	91
2月	9	15	16	17	18	15	90
3月	9	15	16	17	18	15	90
年間合計	102名	185名	200名	204名	220名	180名	1091名

○職員

*職員数

令和4年度	正規職員	非常勤職員
令和04年04月01日	18名	4名
令和05年03月31日	18名	4名

*職員の移動

	雇用形態	職種	年月日	人数	備考
入職	正規	保育士	令和5年4月1日	1名	再入職

3. 保育実施状況

○保育内容

家庭において、保育にかける児童に適切な環境を与え、規律ある生活を身につけ健全な心身の発達を助長し他人に迷惑をかけない「思いやりのある子ども」何事にもルールのある事を子どもと職員が一体になって学び、様々な体験を通して「善悪の判断ができる子ども」を育てることを保育目標にする。又、戸外での遊びを十分に取り入れる。

・セキュリティが無防備なのでせめて防犯カメラが欲しいです。

→ご心配をお掛けし申し訳ありません。園舎の構造上、このような状況となっています。不審者対応訓練・見回り等引き続き行いながら、今後も事故のないよう保育を継続していきたいと思っております。また、登降園の際は保護者の方の手が届く範囲でお子さんと一緒に行動して頂き、目を離さないようお願い致します。

記述回答に対するご意見やご質問について（同内容のご意見はまとめさせていただきます）

・総合的なことですとイベントに0～1歳は参加できないのが少し残念ですが、とても楽しそうに登園できているので不満などはないです。献立表ができれば前月のうちにもらえるとありがたいです。

→献立表は前月最終日（月末）に次月献立表を発行させていただき、1月のみ年末年始を挟んでしまうため、前月発行を行えませんでした。前月ギリギリの発行になっているため手違い等で月またぎがあったのかもしれませんが。ご迷惑をお掛けしました。

・園での様子をもう少し細かく知りたいです。日々の写真などももう少し増やしていただけると嬉しいです。

→以前は各クラス担任が撮影・販売を行っていたのですが、業務効率化に伴い写真撮影・販売を外部業者への委託となっています。前年は一月ごとに撮影販売を行っていましたが、需要があまりなかったため今年度は二ヶ月ごと＋行事を業者さんをお願いしているところです。

・先生方は少ない人数で小さな子ども達を保育されていて事故などなく見ていただいているので本当に感謝しております。常に注意していらっしゃると思います。人員的に足りているのかなと心配になります。

→職員配置については国の基準を遵守して、保育を行わせていただいております。

・夏場テラスを涼しくして欲しい。

→0歳児クラスのテラスには、空調設備がありません。感染症拡大防止の為に窓を開け換気を行っているため、夏は暑く、冬は寒い。0歳児の保育室内の気温を保つためご迷惑をお掛けしています。

・お楽しみ会や運動会などは父母のみではなく「保護者2名」までにしたいです。（シングルの場合や仕事で欠席の時などは祖父母も参加できるように）

→保護者の皆様には、ご迷惑をお掛けしています。早く以前のような形で行事を開催できることを、園としても検討中です。五類になったので・・・ただ今年度以前のように開催し始めたところから意見を聞くと、コロナやインフルの集団感染が起きているようなので制限を緩めると保育体制が保てるのかと少し不安も感じています。

・昼食＋おやつの塩分合計量（g）が高いと思います。

→ご指摘の通り塩分摂取量が基準値を超えてしまう日が多く、栄養士と模索中です。減塩してもおいしい食事を提供できるよう努めていきます。

・連絡帳が紙ベースではなくて、アプリになればありがたいです。

→保育園業界もICT化に向けて補助金等も出ております。（実施園のみ）園内でも検討等させて頂いておりますが、もうしばらくつくし保育園はアナログが続く予定です。保護者の皆様にはご不便をおかけしますが、よろしくお願い致します。

・汚れ物の入れ間違いを減らして欲しい。記名の意味がない。

・先生方間でどうでもいい情報ばかり共有され重要なことが連携されていない

・家庭ごとに態度を変えるのをやめてほしい。

・預ける時間が長いことに対して意見されるのは違うと感じる。かわいそうかどうかは保育園での過ごし方次第なのでは？

・休日の連絡帳の記入は不要と感じるせめて保育がある前日のみにしてほしい。書かせる割に対応が雑。

→ご不快な思いを抱かせてしまい、申し訳ありません。

・朝や帰りの時間、2クラス合同で一部屋に子どもがたくさんまとまっている時がありますが、感染症や風邪等が流行っている時には、そういう時間が少なければいいなと思います。

→職員の勤務態勢等により、通常保育時間以外の時間は他クラスと合同となっています。ただ、日中も他クラスとの交流はありますので・・・感染対策をとりながら保育を行わせて頂きます。なお、保育の崩壊にならないよう体調が悪い場合は、登園を控えて頂けますようご協力お願い致します。

令和5年度老人デイサービスセンターしらぎく園 事業報告

1、①通所介護事業 利用定員 30人

②開所日数 月～土曜日 計 290日 (前年度比 -3日)

※エレベーター改修工事により2日間、降雪により1日営業休止

③介護度別利用者数	要介護1	1364人	(前年度比 +92人)
	要介護2	1803人	(前年度比 -36人)
	要介護3	1010人	(前年度比 -29人)
	要介護4	577人	(前年度比 +152人)
	要介護5	408人	(前年度比 -97人)
	要支援1	47人	(前年度比 +28人)
	要支援2	397人	(前年度比 -122人)
	計	5606人	(前年度比 -12人)

④実施地域 市川市

2、利用者の処遇

通所介護

- ・送迎サービス 5台の車両で自宅からしらぎく園まで送迎する
- ・健康チェック 看護師により血圧、脈拍、体温の測定を行う
- ・入浴 職員が介助し利用者に入浴していただく
(一般入浴介助、特別入浴介助)
- ・給食 個々の体調や趣向に応える様な献立によって
おいしく召し上がっていただく
- ・日常動作訓練 日常生活の動作を無理なく繰り返す事で
身体の訓練を行う
- ・レクリエーション リハビリ 健康、体力維持の為のリハビリ

3、利用者負担金

通所 (一日平均 平日21.2名 土曜日10.4人 利用時間7～8時間)

1回の利用につき (一般入浴された場合)

通所介護	(保険内1割負担金) + (食事材料費) + (入浴物品費)
要介護1	765円 + 750円 + 100円 = 1615円
要介護2	891円 + 750円 + 100円 = 1741円
要介護3	1020円 + 750円 + 100円 = 1870円
要介護4	1150円 + 750円 + 100円 = 2000円
要介護5	1281円 + 750円 + 100円 = 2131円

5、令和5年度について

令和4年度と比較して1日あたりの平日の利用人数は、ほぼ同数。土曜日の利用人数が、9.3人から10.4人と1.1人分増加。営業日数が平日3日間少ないものの土曜日の利用人数が増えた事により、実数としては前年比-12名。介護保険分の売り上げ（食事材料費、入浴物品費は除く）は、令和4年度が56,255,111円、令和5年度が59,585,214円。前年比3,330,103円アップしています。

支出の面では、照明機器のLEDへの入れ替え（令和3年度）、エアコンの入れ替え（令和4年度）、エレベーター改修工事やパソコンのサーバーの入れ替え（令和5年度）等に伴う固定費（リース代）の上昇や経年劣化による施設修繕費（便座2カ所の交換や水道の蛇口やパイプなどの交換、車の修繕）が増えた事により負担となりました。人件費の面では、正職員に対する賞与（規程では年4.4ヶ月分）が令和4年度は3.3075ヶ月分、令和5年度は3.945ヶ月分。

スタッフについては、運転手が年齢や家庭事情により半年程で退職となりましたが、近隣の他事業所が令和5年3月いっぱい閉めた事によりそちらから非常勤で3名が入職。令和6年1月に1名入職し、落ち着いた事で人材募集は一旦終了としました。運転可能な職員が増えた事により、運転手（1日4時間×週5日）は新たに雇用しない事で人件費の抑制に努めています。また、年度末にはスタッフが落ち着いた事により定時近くで上がれる事が多くなり、残業代が抑制できる体制になってきました。看護師も3人体勢になった事で休みの際に派遣業者へ依頼する事が殆どなくなりました。

利用者の受け入れについては、前年に引き続き要望に対して柔軟な対応を行う事で新規利用者の獲得に繋がられています。困難なケースもあるので受け入れしてから早々に施設入所や入院といった場合もありますが、ケアマネジャーとの繋がりや新規依頼を増やす為、継続していくつもりです。

6、令和6年度について

利用者の受け入れについては、平日、土曜日共に受け入れの余裕があるので今まで同様の対応とまだ依頼を頂けていないケアマネジャーから依頼を頂ける様、アプローチを行っていきます。登録者が増えてきて利用実数も上がってきた場合は、短時間での非常勤雇用などを検討します。

人件費については、正職員に対する賞与を年間の状況を考えると前期（6月支給分）を下げた上で後期（12月支給分）を調整する形の方が望ましいと考えています。その他、スタッフが落ち着いた事により業務改善を図り、定時近くで上がれる事が多くして残業代を抑制していきます。

介護保険法の改正により色々とやらなければいけない事は増えているので対応していきます。